



デジタルファーストの  
人事プロセスを実現するためのヒント

# デジタルファーストへの移行にはずみをつける

Workday®などのHCM（人的資源管理）システムに思い切って投資すれば、人事プロセスのデジタル化への道筋が立ちます。✓

デジタルトランスフォーメーションの次のステップは、その投資を最大限に活用することです。

Aberdeen Research社の調査では、業界トップ企業の人事部門の94%が電子サインソリューションを採用し、重要なプロセス、特に入社手続きで大きな成果を挙げていることがわかりました。

このeBookでは、WorkdayなどのHCMへの投資のROIを最大化しながら、業務の効率化、社員と採用候補者のエクスペリエンス向上、コンプライアンス確保、可視性の向上を促進する、確実かつ簡単なテクノロジー活用法を紹介します。



「業界トップ企業の人事部門では、入社手続きが他社より

# 4倍

速く、IT担当者のサポートなしで人事関連文書や契約書に署名を取得できる確率が50%高く、社員の生産性が70%高いということがわかりました」<sup>1</sup>

# 人事プロセスの改善と自動化を電子サインと自動ワークフローでさらに促進する

HCMソリューションの導入は、デジタルトランスフォーメーションの第一歩にすぎません。

この数年でわかったのは、人事部門が今も勢いが衰えない劇的な変化の渦中にあるということです。ハイブリッドワークと大量退職の時代を迎え、景気の先行きが見えない中、従業員エンゲージメント、人材獲得、社員の転勤や異動などが人事リーダーの課題となっています。そこで、大手企業の人事部門では、Workdayなどのデジタルトランスフォーメーションプラットフォームへの投資が進んでいます。

ただ多額の投資をしても、信じがたいことに、60%近くの企業では、入社手続きやER (Employee Relations) などの人事業務が未だに手作業でおこなわれているというのが実情です。デジタルトランスフォーメーションを進める人事リーダーは、なんとしても人事プロセスの完全デジタル化を実現させる必要があります。紙ベースのプロセスや部分的にデジタル化されたプロセスが原因で人事業務が遅れると、人件費やコンプライアンスリスクが増し、社員や採用候補者の不満も高まります。

Aberdeen

58%

「58%の企業は、入社手続きが依然として紙ベースの手作業でおこなわれているという問題を抱えています」<sup>2</sup>

# 入社から退職まで、一貫して人事関連文書をデジタル化する

文書のデジタル化をどこから始めればよいのかわからないことがあります。

Acrobat Signを導入すると、Workdayの400以上のビジネスプロセスでの署名が合理化され、業務の効率化、法的リスクやコンプライアンスリスクの軽減、ユーザーエクスペリエンスの改善につながります。WorkdayでAcrobat Signを使用することで、内定通知や秘密保持契約、その他の人事関連文書の署名をすばやく安全に収集することができます。署名を必要とし、デジタル化と電子サイン機能の成果を期待できる一般的な人事文書は以下のとおりです。

採用前	採用後	管理	異動
<ul style="list-style-type: none"><li>秘密保持契約書</li><li>身元調査の同意書</li><li>財産権契約書</li><li>転勤同意書</li><li>採用通知</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>入社手続き書類</li><li>リモートワーク雇用契約書</li><li>口座振込書</li><li>給付手続き</li><li>リモートワーク契約書</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>行動規範</li><li>研修コンプライアンス</li><li>従業員ハンドブック</li><li>休暇届</li><li>就業規則書類</li><li>昇進の承認</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>退職フォーム</li><li>解雇同意書</li><li>社内ポスト採用通知</li><li>休職届</li></ul>

## FORRESTER®

Forrester Consulting社が実施した「Adobe Acrobat Signの投資対効果™」<sup>3</sup>調査の結果



**30%**

処理が迅速化



**25%**

コンプライアンスの効率性が向上



**68%**

従業員エクスペリエンスが改善



**21.50ドル**

処理1件あたりの経費節減

# 人事チーム全員で取り組む

HCMシステムと統合された電子サインと自動ワークフローにより、人事部門の機能は大幅に強化されますが、真のデジタルファーストの組織になるためには、チーム全員がテクノロジーを活用する必要があります。日常業務を最も大きく変え、チーム一丸の取り組みを促すのはどのような機能か、あらゆる規模の組織の人事リーダーに尋ねたところ、以下のような回答を得ました。

- Acrobat SignとWorkdayは事前統合されているため、すぐに使用できる：Acrobat Signライセンスをアクティベートすれば、Workdayの電子サイン機能を利用できるようになります。
- ひとつの契約書を複数の署名依頼先に同時送信できる：同一の文書に多くの人の署名が必要な場合（リモートワーク契約者や新入社員用ハンドブックなど）、時間の大幅な節約になります。
- 組織全体で誰が署名済みで、次に誰が署名するかなど、人事関連文書の進捗をリアルタイムに把握できる。
- あらゆるデバイスで、どこからでも文書を送信、署名、返送できる。
- 複数の署名者やグループに指定順に送信するなど、複雑なワークフローにも対応している。



---

Acrobat Signは人事部門、財務部門、業務部門のWorkday Business Process Frameworkに事前統合されています。雇用契約書から入社手続きや異動に関する書類に至るまで、人事ワークフローをより迅速に完了できます。

# アドビは人事部門のデジタルトランスフォーメーションパートナー

アドビは、お客様とともに、人事文書ワークフローの完全デジタル化を目指します。お客様の協力のもと、既存の人事ソフトウェアへの投資のROIを最大化しながら、業務の効率化、社員と採用候補者のエクスペリエンス向上、コンプライアンス確保、可視性の向上を実現していただけるようサポートします。

## ガイドに沿ってシミュレーション

無料の自習型ガイド付きツアーにアクセスして、Workdayと統合されたAcrobat Signを体験してください。

[ツアーを見る](#)

## アドビエキスパートに問い合わせ

Acrobat SignをWorkdayなどのHCMシステムに統合してデジタルトランスフォーメーションを進める具体的な方法について詳しくは、お問い合わせください。

[お問い合わせ](#)



Adobe, the Adobe logo, Acrobat, and the Adobe PDF logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. Any reference to Projected, its logo, and/or its products or services is for demonstration purposes only and is not intended to refer to any actual organization, products, or services. 8/23

© 2023 Adobe. All rights reserved.

<sup>1</sup> Aberdeen Research社「Boost HR Agility: Simplifying and Speeding Remote Work with E-Signatures」(人事部門の俊敏性を高める：リモートワークのシンプル化、迅速化を電子サインで実現)

<sup>2</sup> Aberdeen Research社：E-Signatures Accelerate Workplace Transformation eBook (eBook：電子サインが職場の変革を加速)

<sup>3</sup> Forrester Consulting調査「Adobe Acrobat Signの投資対効果™」2022年1月